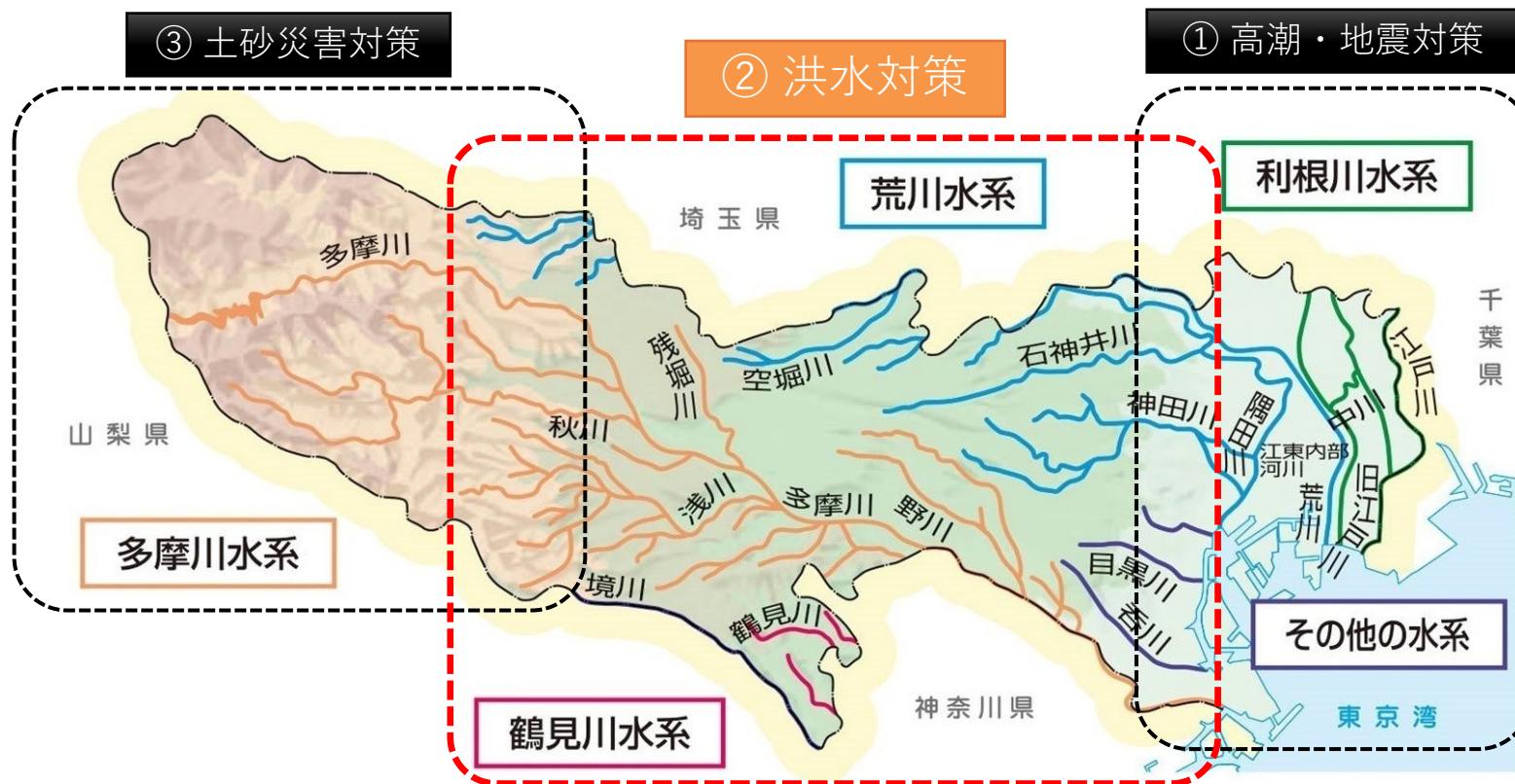


河川事業の概要

東京の一級河川・二級河川：107河川（約858km）

- | | | |
|---------------|--------------------|----------------------|
| ① 東部の低地河川 | ：高潮、地震による水害防止 | ▶ 防潮堤、護岸、水門等の整備、耐震補強 |
| ② 区部・多摩部の中小河川 | ：洪水による水害防止 | ▶ 護岸、調節池、分水路の整備 |
| ③ 多摩部の山地、島しょ | ：豪雨、火山噴火等による土砂災害防止 | ▶ 砂防堰堤、地すべり防止施設の整備 |



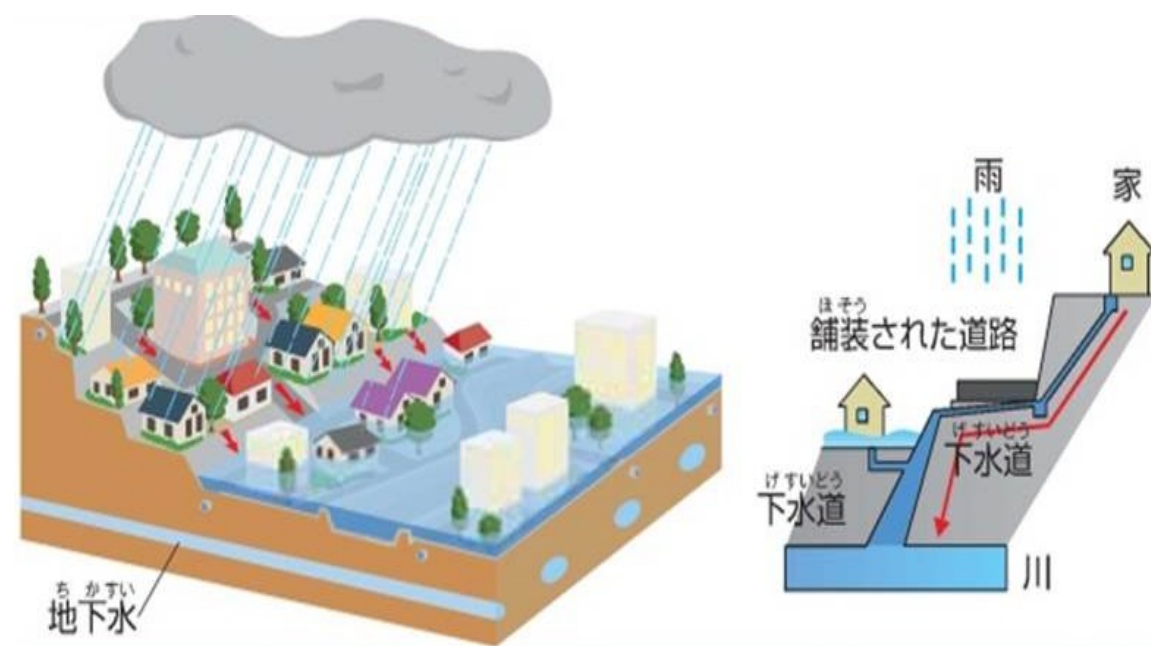
02 都市型水害の概要

市街化による流出増加のイメージ

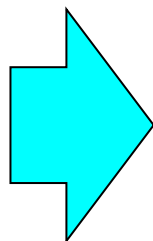
市街化前



市街化後

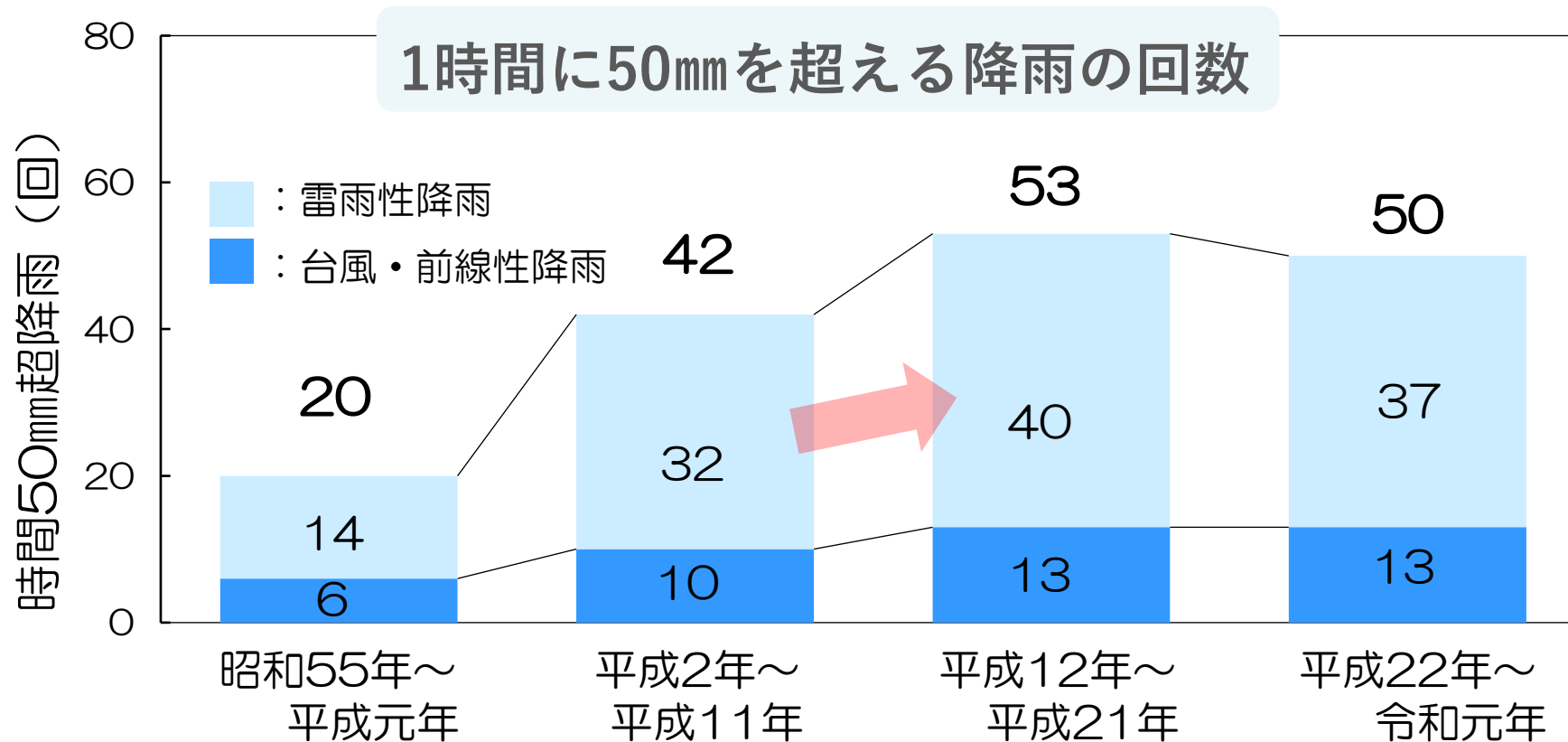


- 雨水は地下に浸透
- 河川に流れ込む表流水は抑制



- 開発により雨水が浸透しない地域が増大
- 短時間に多量の表流水が河川に流入

03 近年の降雨状況の変化



今後も、1時間に50mmを超える降雨(台風や雷雨性の局地的集中豪雨)の増加が予測され、水害リスクは益々高まっています

降雨状況の変化への対応が急務

04 河川整備の考え方

目 標 : 年超過確率 $1/20$ 規模※の降雨に対し、河川の溢水を防止 (※区部では時間75mm)

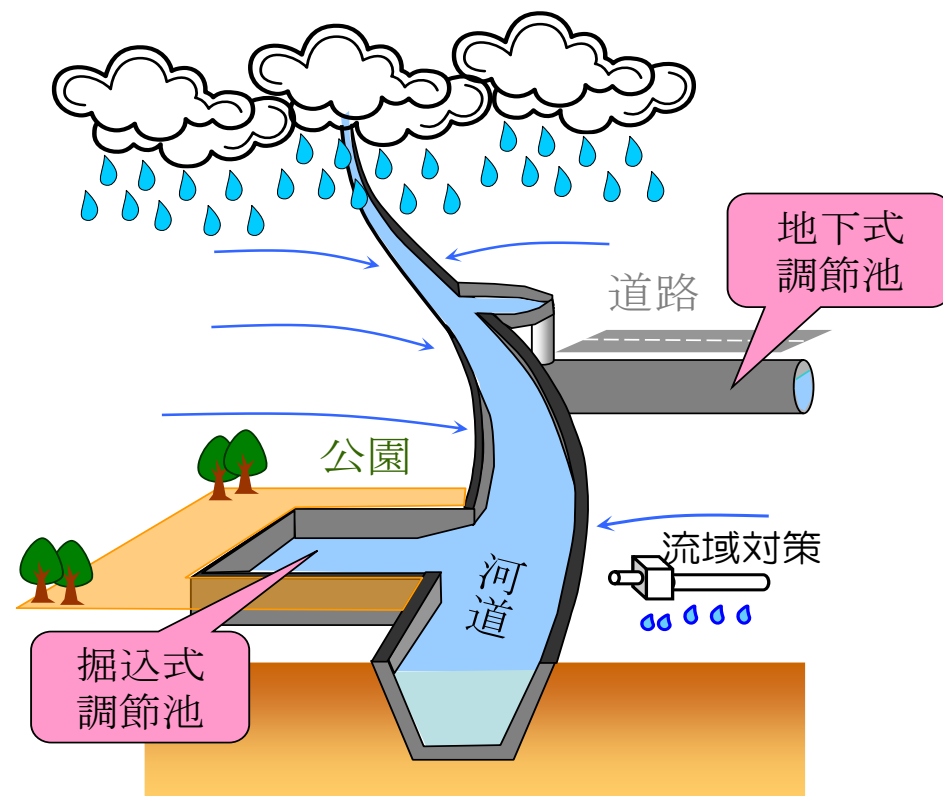
整備方針：時間50_{mm}降雨まで ▶ 河道整備で対応

時間50_{mm}を超える降雨 ▶ 調節池及び流域対策で対応



整備分担

時間75_{mm}



整備イメージ

01 流域の概要



荒川水系の一級河川

石神井川

今回事業化する区間

【凡 例】

- 河 川
- 石神井川の流域
- 流域に関係する区市

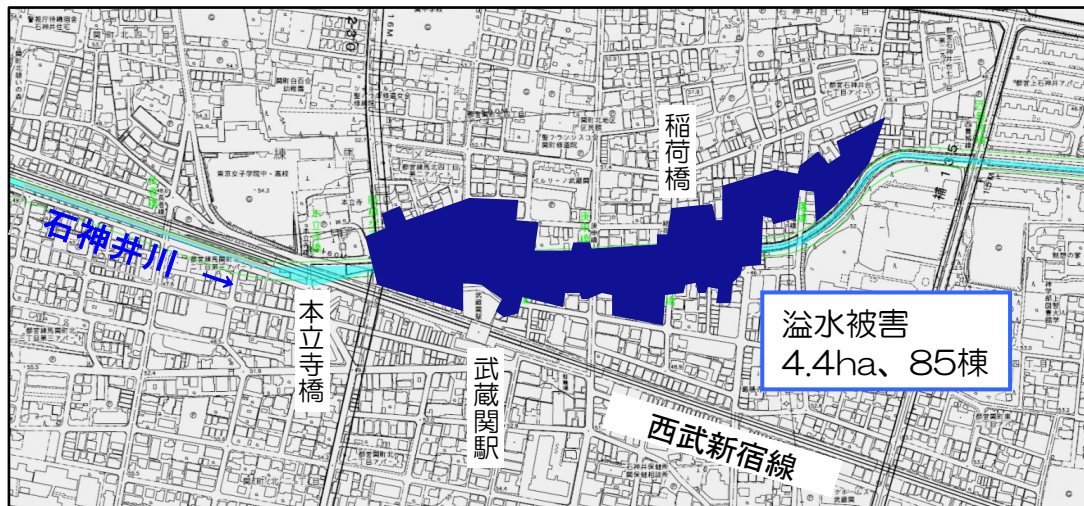
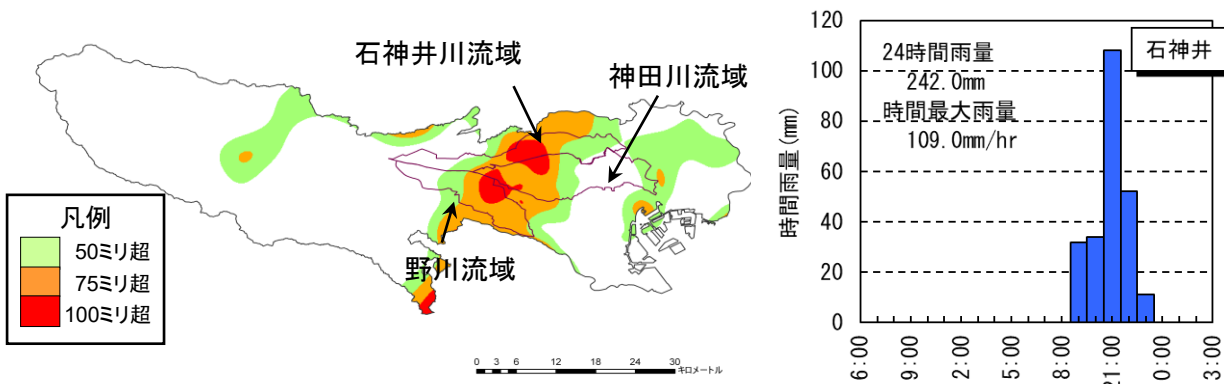
延長：25.2km 流域面積：73.1km²

02 主な浸水被害

平成17年9月の集中豪雨

○9月4日夕方から5日未明にかけて各所で時間最大100mm以上の激しい雨が降り、石神井川や妙正寺川など8河川で溢水

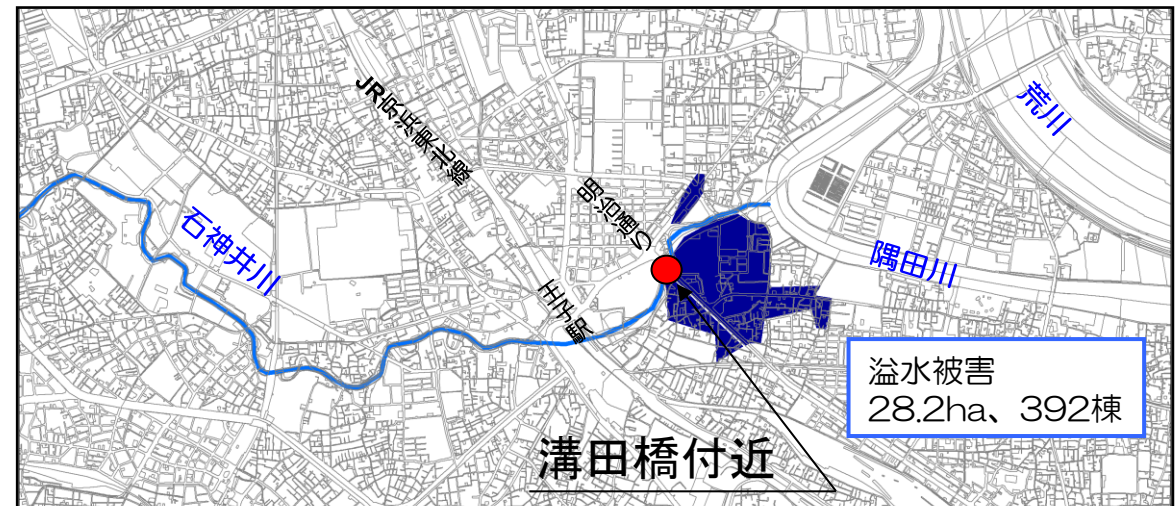
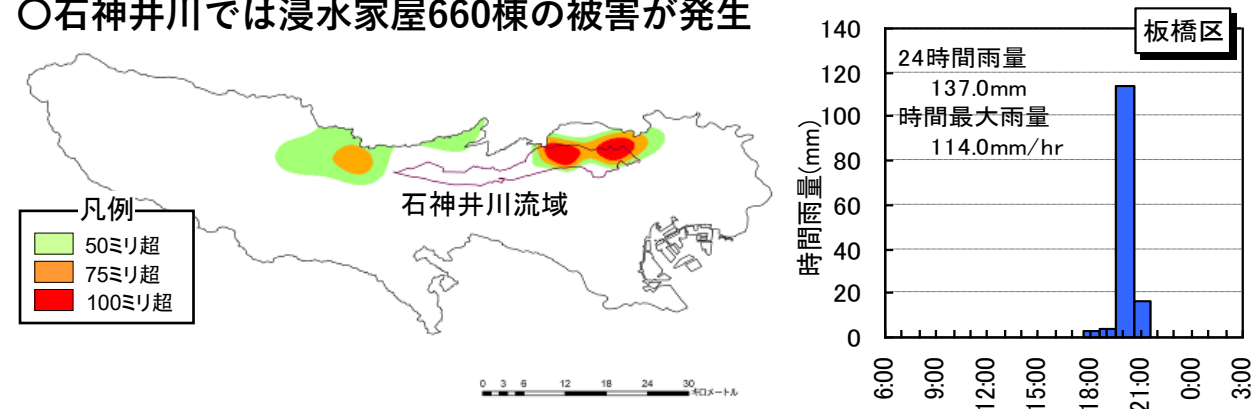
○石神井川では浸水家屋921棟の被害が発生



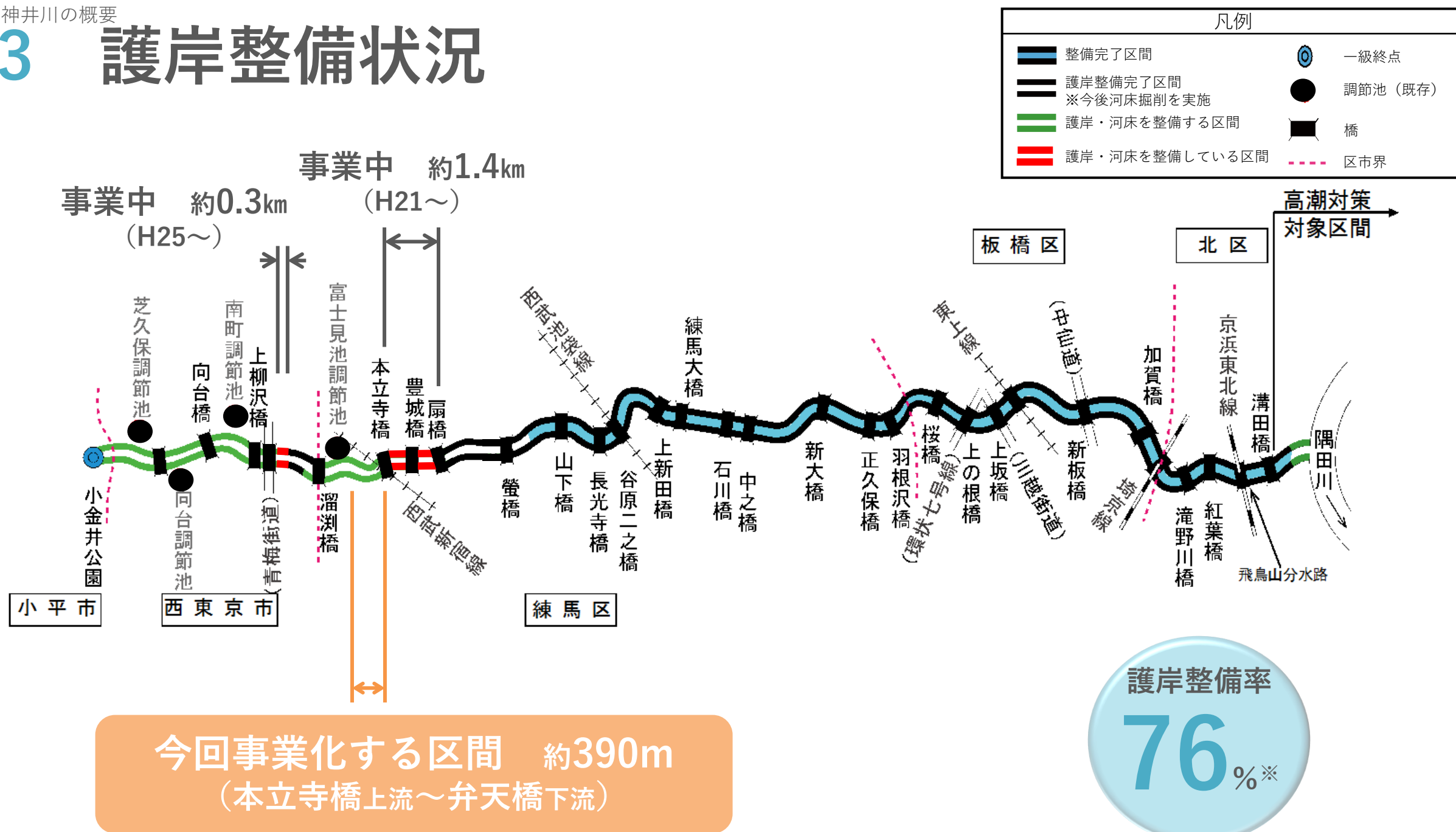
平成22年7月の集中豪雨

○7月5日夕方から夜にかけて板橋区・北区などで集中豪雨が発生し、板橋区観測所で時間最大100mm以上の激しい雨が観測され、北区の石神井川溝田橋付近で溢水

○石神井川では浸水家屋660棟の被害が発生



護岸整備状況



04 河道整備のイメージ

整備前



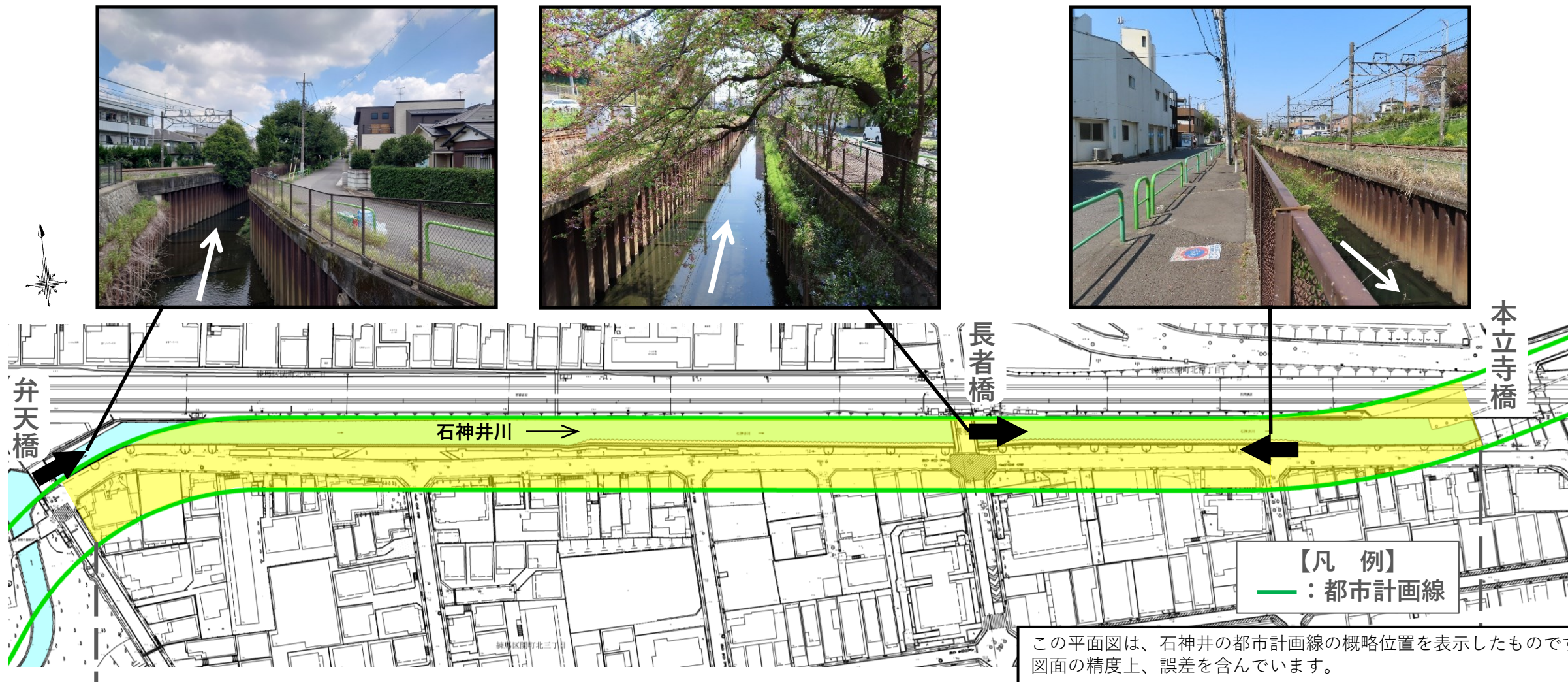
整備後



写真：愛宕橋下流（愛宕橋から下流側を眺めた視点）

01-01

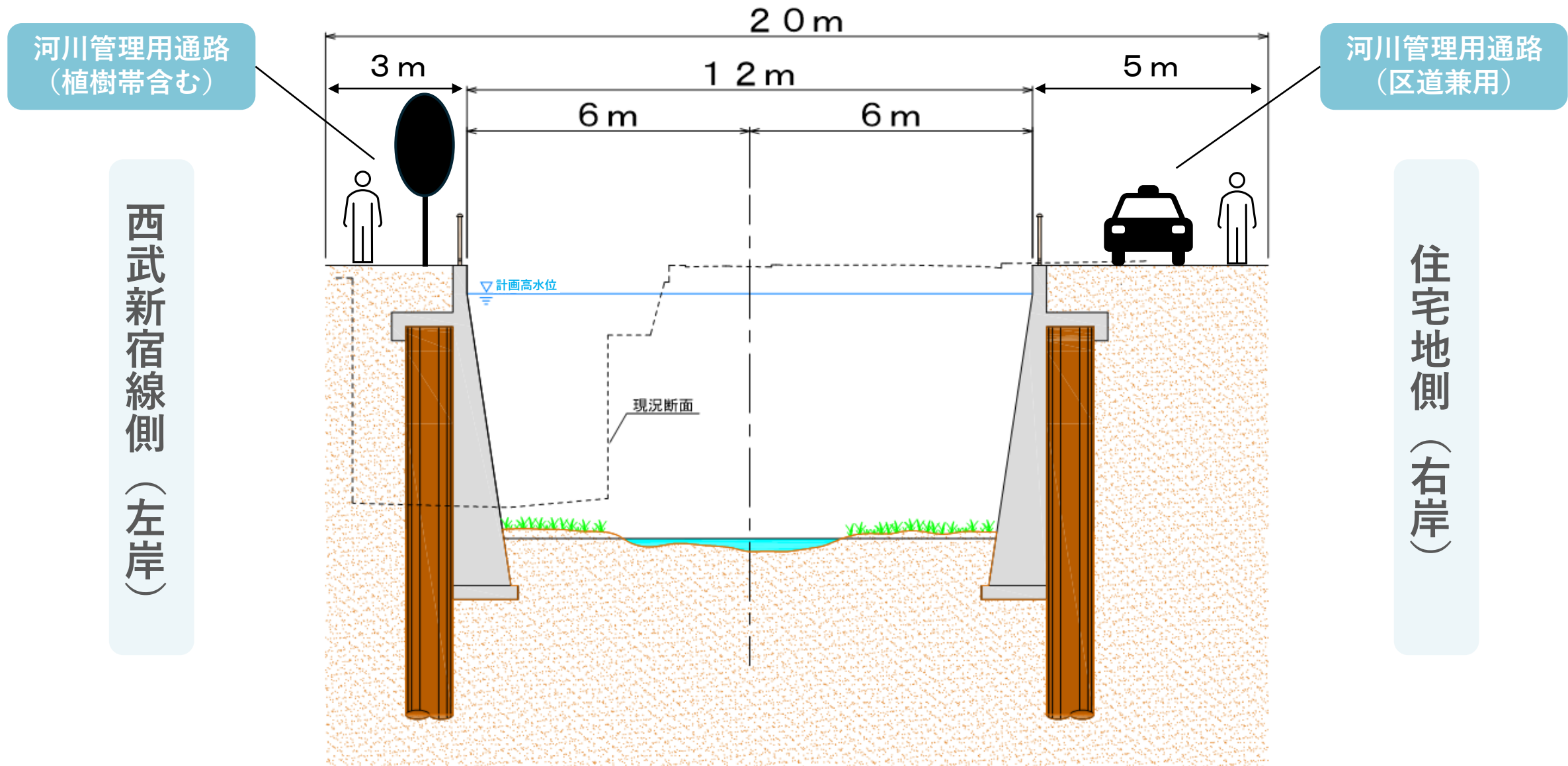
今回事業化する区間（平面図）



今回事業化する区間 約390m（本立寺橋上流～弁天橋下流）

01-02

今回事業化する区間（将来断面イメージ図）

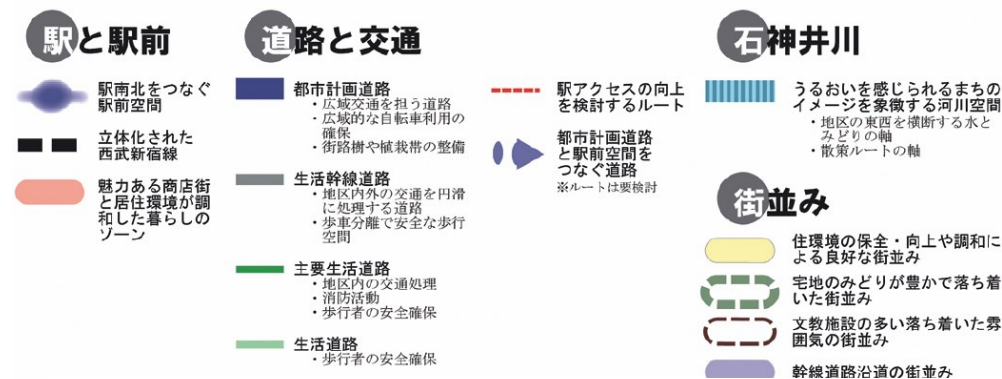
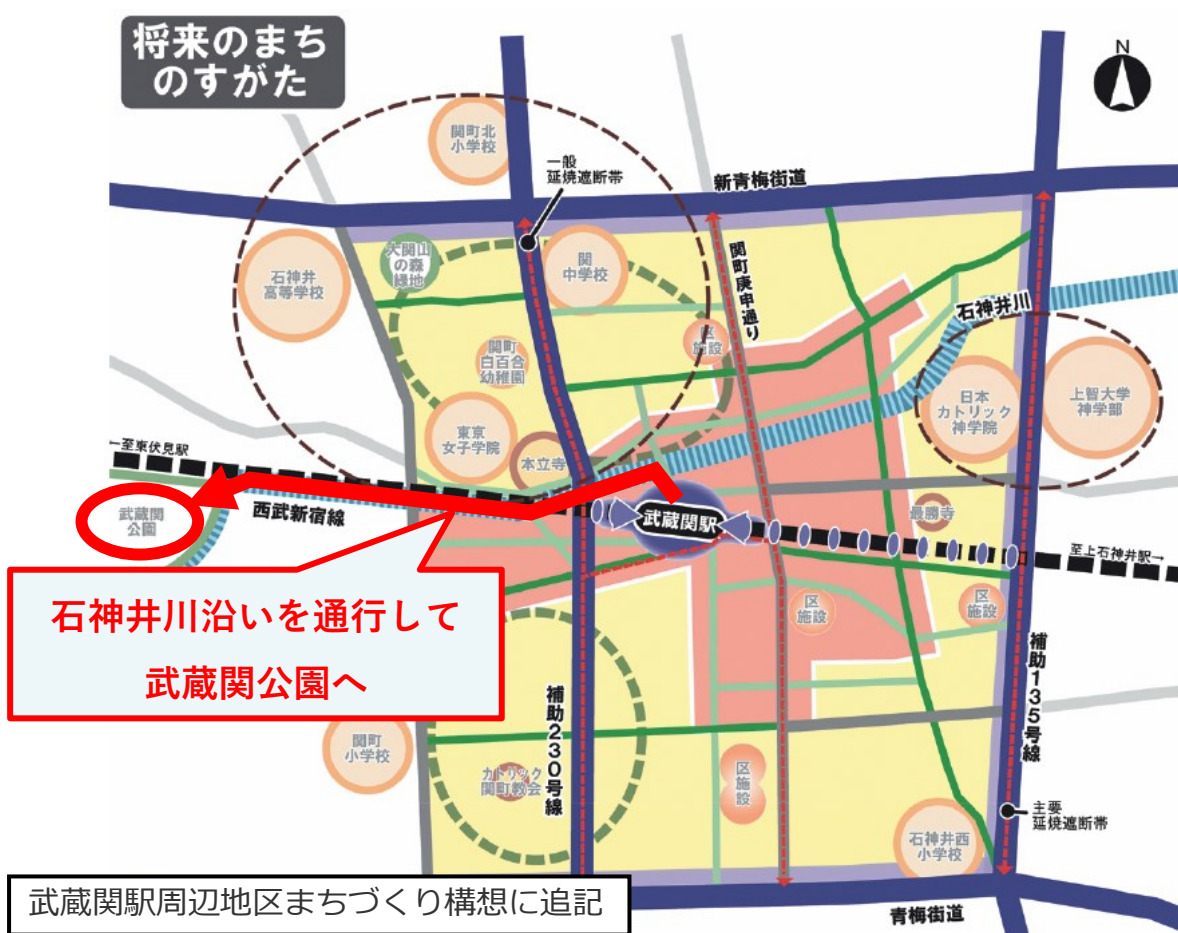


今後の検討により、形状が変わる可能性があります。

02-01 河川整備の方向性（河川管理用通路）

★ 武蔵関駅のまちづくりとの連携

- 河川整備事業により創出される桜並木等の樹木を活かした街並みの形成
- 駅から武蔵関公園への通行人増加も見据え、地区の東西を横断する歩行者動線を石神井川沿いに確保



整備後のイメージ



今後の検討により、内容が変わる可能性があります。

02-02 河川整備の方向性（左岸：線路側）

★新たな河川管理用通路の整備（歩行空間の確保）

- ・水防活動や災害復旧のためには河川両側に通路が必要
- ・河川整備後も桜並木の保全が必要

- ・新たに線路側に河川管理用の通路を整備
- ・桜を見ながら歩行者が通行できる空間を確保



西武新宿線側の通路イメージ

今後の検討により、内容が変わる可能性があります。

02-03 河川整備の方向性（右岸：住宅側）

★ 河川管理用通路を活用した新たな区道の整備

- ・ 川沿いの樹木が交差点等で運転者の視界を遮っている
- ・ 歩行者が歩道部分を使わずに車道を通行
- ・ 対岸側に桜並木を移転し車両通行時の見通しを改善
- ・ 現況と同等の車道幅員を確保しつつ、歩行者を分散



住宅側の通路イメージ

今後の検討により、内容が変わる可能性があります。

01 事業スケジュール

	...	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	...	R19	...	R21
河川工事	用地取得・設計・工事													
関連事業	【参考】連続立体交差事業													
	【参考】武蔵関駅交通広場の整備													

※本スケジュールは事業認可時点のものであり、今後の事業進捗によって内容は変わる可能性があります。

02 工事着手までの手続き



01

事業・用地測量説明会

令和5年11月



02

用地測量

令和5年12月～



03

都市計画事業認可

令和7年6月30日



04

事業説明会

本日



05

用地説明会
(権利者の方を対象)



06

用地折衝・協議
(権利者の方を対象)



07

設計説明会 (予定)



08

工事説明会



09

河川工事着手

問い合わせ先

【事業計画に関すること】

東京都 建設局 河川部
計画課 中小河川担当

電話 03-5320-5414(直通)

【河川工事に関すること】

東京都 第四建設事務所 工事第二課
設計担当

電話 03-5978-1735(直通)

【測量に関すること】

東京都 第四建設事務所 工事第二課
測量担当

電話 03-5978-1739(直通)

【用地に関すること】

東京都 第四建設事務所 用地課
用地担当

電話 03-5978-1725(直通)